

新たな試み！とざわスケッチ大会！

戸沢村教育委員会では、子どもたちにとって、計算能力を高めることや知識を増やすことも当然重要であることを理解しておりますが、それだけでなく絵を描くことによって自身の目で見たものや心で感じたことを表現する能力を養うことも、同様に重要なものと考えており、そういった機会があってもいいのではないかという思いから、今回「とざわスケッチ大会」が企画されました。

当日は、新型コロナウイルスの影響で規模を縮小しての実施となりましたが、豊かな自然の中、参加した子どもたちは普段の授業とは違う環境で絵を楽しんで描いておりました。



戸沢村の未来を担う世代に期待！

～戸沢村高校生ボランティアサークル STAFF～

現在、戸沢村には高校生のボランティアへの協力が3名おります。高校生には、Volunteerの意味のごとく「自主性」「社会性」「無償性」「創造性」を育むことと地域奉仕を目的として活動していただいております。戸沢村教育委員会としても STAFFの一員として経験したことを今後の生活の一助となってくれればと考えております。

令和3年度活動の様子



石垣達也氏の講演の様子



高野昌二氏の講演の様子

歴史文化講演会の開催！

10月30日（土）に歴史文化講演会が開催されました。

歴史文化講演会は毎年、最上峡の自然景観とその景観によって育まれた歴史・文化を多くの人に知ってもらうことを目的として開催しています。今年度は、NPO法人田舎体験塾つのかわの里と共催という形での開催となりました。そのため、従来の歴史文化講演会と違って、最上峡の事だけでなく、月山のことについても学べる良い機会となりました。

当日は講師として、月山マイスターの石垣達也氏と高野昌二氏、文章発表として田中秀樹氏をお招きして講演会を行い、24名の方に参加していただくことができました。



えほんの森スペシャル HAPPY HALLOWEEN in とざわ



幼児～小学校低学年を対象としたえほんの森スペシャルは、よみかかせに親子で一緒に楽しめるコンテンツをプラスし、親子のふれあいと読書のきっかけづくりとして行っています。イベントを通して、読書への関心、そして親子の絆も深めることを目的に、これからも積極的に行っていきたいと考えています。



みんなが作った
衣装グッズ、
とても素敵だね!



戸沢学園 公開研究発表会

戸沢学園では、山形県教育委員会が進める「ICT 活用による学習活動充実の推進事業」を受け、10月26日と11月9日に、2年間の研究の成果を発表する公開研究発表会を行いました。一人一台のタブレットを使いこなす子どもたちの姿に、2年間の研究成果が表れていました。次世代を生きる子どもたちにとって、適切な情報活用能力を身に付けることは不可欠です。今後とも、戸沢学園において、ICT 活用による学習が充実するよう、教育環境を整えて参ります。



<ちょっといっぷく>

「世の不条理を教えるのは、親の仕事である。」誰の言葉かは不明ですが、その通りだと思います。社会に出ると、納得がいかないことや思い通りにならないことはたくさんあります。それが社会です。子どもに、思い通りにならないことがあったときに、どう対応するか、親として大人として考えていかなければならないことだと思います。あなたは、どうしていますか？

あ と が き

コロナ警戒レベルが下がり、少しずつではありますが教育委員会の活動が動き始めました。初めての試みのスケッチ大会は、晴天の高麗館の下、戸沢学園の児童生徒が美術の先生の手ほどきを受けながら楽しくスケッチできました。出来上がった作品はひとりひとりの個性の中に、キラキラした美しい郷土愛を感じました。この美しい戸沢村の自然の風景を心に成長してほしいと願いました。

戸沢学園、ICT 公開研では、昨年からの ICT 整備の成果や課題を確認する機会となりました。今後も格闘することになる ICT ではありますが、先生方と力を合わせ、研修を重ねていく大切さを感じました。

令和3年度中盤戦。水面に一つの石を投げると波紋が広がっていくように、事業も人も成長していく、確かな手ごたえを感じた秋です。